

## 塩竈市DX推進ビジョン（案）に関するパブリックコメント実施結果

1. 意見募集期間 令和5年3月1日(水)～3月20日(月)
2. 意見提出者 2人
3. 意見総数 2件
4. 提出された意見の内容とそれに対する市の考え方

No.	ページ番号と項目	意見の内容(原文)	市の考え方
1	11ページ 塩竈市DX推進ビジョン 体系図（基本方針と施策）	<p>実現できればとても素晴らしい理想案だと思います。ただ、失礼承知で言わせてもらうのであれば、これを本気で行いたいのであればまず職員の意識の改革から必要だと思います。</p> <p>税金で給料をもらっている職員と毎日利益を迫及している企業とでは何かをしようと考えた時に実行力や数々の失敗による知識の取得量などに差があると思います。</p> <p>そのために意見を募集しているのかも知れませんが、一度職員の皆様も自分達の足で歩いてみて利益を迫及する企業やそこで働く市民の現実を実際にみてみたほうが良いのではないのでしょうか。</p>	<p>ご指摘いただいたとおり、ビジョンの3つの基本方針を実現するためには職員の意識改革が重要であると考えております。本ビジョンのP13の「施策④:デジタル人材育成・意識改革」に記載してあり、今後、職員がDXについての基本的な知識や実例等を学習できる機会を設けていきます。</p> <p>また、民間の優れた業務改善の取組みや進んでいる情報通信技術の活用事例などがあれば、職員が学び体験できる機会を提供していきたいと考えております。</p>

2	<p>12ページ</p> <p>基本方針1：市民のサービス向上に向けたDX</p>	<p>学校教育の際、紙の教科書を廃止しデジタル化iPadなどを利用し、ノートの板書など極力無くす教師側にもIT教育を促しchatGPTなどを活用し業務を効率化する。</p> <p>市の個人商店にPayPayなどの電子マネーを積極導入を促しキャッシュレス化を計る これらの政策にご賛同頂いた方には補助金を出し積極的なIT化を促進する</p>	<p>現在、小・中学校において児童・生徒1人1台ずつタブレットが配布され授業などで活用されています。今後もAIなどの情報通信技術について、国の示すGIGAスクール構想に基づき教育現場の状況を踏まえ活用について検討していきます。</p> <p>また、新型コロナウイルスの感染拡大をきっかけに、社会全体としてキャッシュレス化が進んでおり、政府も2025年までにキャッシュレス決済比率を4割まで引き上げるといった方針も示しております。このような中、本市の個人商店における電子マネー対応も重要な視点であると思います。今後、「基本方針3：地域の活性化に向けたDX」を推進していく中で検討していきます。</p>
---	---	---	---